

日本の伝統文化芸術と現代芸術の融合
GESAMTKUNSTWERK

クニトコタチ 平和への旅

2022年10月23日 (日)
12時開演 (11時開場)
京都府立京都スタジアム
(サンガスタジアム)

※指定席

SS席 5,000円

S席 3,000円

※自由席

A席 2,000円

B席 1,000円

観覧チケットのお求めは

e+チケット

ツクツクマーケットプレイスから

クニトコタチ平和への旅 

主催 / 一般社団法人いのり

助成 / 文化庁令和3年度補正予算事業 ARTS for the future! 2(AFF2)

協力 / 亀岡商工会議所女性会、亀岡市太鼓連合会

後援 / 亀岡市、亀岡市教育委員会、かめおか霧の芸術祭実行委員会、京都新聞

お問い合わせ / Tel:090-9613-6916 Mail:2020inori@gmail.com



©MIKIO HASUI

日本の伝統文化芸術と現代芸術の融合【クニトコタチ 平和への旅】

日本神話に登場する「クニトコタチノミコト」という神の物語を通して「平和へのいのり」のメッセージを伝えることを目的として創作いたしました。今後様々な地域で、様々なスタイルでの公演を予定しているため「クニトコタチ 平和への旅」としています。

日本の伝統的文化芸術である茶道や能楽、和太鼓と、現代的なコンテンポラリーダンスが融合されたパフォーマンスだけでなく、古代からつくられてきた亜麻や絹（この公演のために布地から製作）を使い、作成された衣装や、丁寧に作陶された茶碗などの小道具もこの公演では重要な役割を果たします。

この作品に関わる表現者たち全てが、異なる文化や芸術が出会い、違いを認め合った上で融合し、宗教や人種の壁を超えて表現するところに「平和」がもたらされると考えています。この公演を通じて、多様性を認め合うことで「平和へのいのり」に通じる世界観を感じていただけましたら幸いです。

【出演】

＜茶道＞守屋實智子

＜音楽＞松田惺山、鬼太鼓座

＜コンテンポラリーダンス＞

青龍：ブラウリオ・アルバレス

白龍：南江祐生

＜能舞＞

クニトコタチ：辰巳満次郎

囃子方笛：貞光訓義

囃子方小鼓：清水皓佑

後見：澤田宏司、辰巳孝弥、辰巳大二郎、辰巳和磨



茶道 守屋實智子



音楽 松田 惺山、鬼太鼓座



青龍 ブラウリオ・アルバレス



白龍 南江 祐生



クニトコタチ 辰巳満次郎

【製作】

演出振付：ブラウリオ・アルバレス

演出ディレクター：ブラウリオ・アルバレス、辰巳満次郎、松田惺山

演出監督：徳一（鬼太鼓座）

衣装デザイン：南江千代

衣装製作：南江千代、やまぐちようこ

絹織監修：和泉博山

亜麻布製作提供：門脇織物株式会社 ASABAN

茶器製作：佐々木虚室

映像撮影製作編集：蓮井幹生、セルゲイ・フョードロフ、武井隆太郎

音響：梶野泰範、ステージマインド株式会社

総合プロデューサー：南江千代

企画：一般社団法人いのり



一般社団法人いのりの活動の予定やお知らせを配信していきます。

メルマガ登録は
←こちらから

ご協賛受付中！
詳細はお問い合わせ
ください

【一般社団法人いのり】について
一般社団法人いのりは、芸術家たちの活動を次世代を担う子どもたちや社会に伝えるために企画、提案、実施し、芸術文化を通じて地域創生、地域活性化、社会の向上発展を目指しています。
私たちは伝統的なスタイルを踏襲しながらも、外来文化が日本で融合され日本独自の文化として培われ、発展してきた背景も伝えると同時に、現代的な新しい視点も入れ、古今東西、多種多様な芸術を融合させた作品を創作し、人々の心に何かを考えるきっかけとなれたらと考えています